

繊維状物質研究

FIBROUS MATERIAL RESEARCH

繊維状物質の安全衛生専門誌

VOL.2 2015



一般社団法人 日本繊維状物質研究協会

JAPAN ASSOCIATION for the STUDY of FIBER MATERIALS

繊維状物質研究 CONTENTS vol.2 2015

繊維状物質の安全衛生専門誌

☆ 巻頭言	繊維状物質研究の変遷	森本 泰夫	1
☆ 解説	石綿障害予防規則の改正のポイント	富賀見英城	2
☆ 解説	大気汚染防止法の改正のポイント	渡辺 謙一	6
☆ その他	第一回建築物等の石綿除去作業時の環境管理に係る実技講習会」報告	福田 義人	10
☆ 解説	アスベストに係る法規制の推移と現状	浅見 琢也	12
☆ 講座	繊維状物質の測定に係わる歴史と今後の課題	名古屋俊士	16
☆ 講座	「顕微鏡の変遷」	橋本 雄一	22
☆ 講座	当社の計測機器等の変遷	霜村 浩一	28
☆ 調査報告	建築物等の解体等の作業での労働者の石綿ばく露防止に関する実験報告 (平成 25 年度厚生労働省委託事業「石綿含有建築物の事前調査を行う 中小規模事業者の能力向上支援事業の報告」)	鈴木 治彦	34
☆ 解説	欧州における繊維状物質規制の動向	戸塚 優子	48
☆ 技術情報	第 3 回「分析機器・科学機器遺産」認定—デジタル粉塵計 P-1 型	柴田 眞利	53
☆ 一般研究	・アスベスト繊維の免疫影響 — T 細胞への影響を中心に —	大槻 剛巳	54
発表要旨	・アポディゼーション位相差顕微鏡法によるアスベスト検出	大瀧 達朗	54
	・アスベスト含有粉じんに対する呼吸用保護具用ろ過材の性能	鶴岡 俊之	55
	・ファイバーモニター F-1K 型によるリフラクトリー セラミックファイバーの濃度測定に関する研究	柏柳 太郎	55
	・建築物の石綿調査現場におけるデジタル顕微鏡を用いた判定手法について	中村 定和	56
	・リフラクトリーセラミックスファイバーの化学物質リスク評価検討会報告	名古屋俊士	56
	・ラオス人民共和国における石綿対策の現状	村田 克	57
☆ 参加報告	「第 2 回日本繊維状物質研究学術集会参加報告」	今川 輝男	58
☆ 参加報告	第 54 回 日本労働衛生工学会 / 第 35 回 作業環境測定研究発表会参加報告	篠宮 真樹	63
☆ 会 告	・投稿規程		65
	・学術集会ご案内		68
	・原稿募集・会員募集案内		75

♪ 表紙デザイン バサルトウールのSEM画像 提供 神山宣彦

表紙写真のバサルトウールは、天然岩石の玄武岩（バサルト）を高温で溶解したものを多数の小さな穴をあけた円形スクリーンから遠心力で噴き出させて綿菓子のようにつくったもので、ロックウール（岩綿）の名称の由来となったものである。日本では玄武岩の代わりに溶鉱炉でできる鉱滓から作ったものをロックウールとかスラグウールと呼んで、耐火吹付けや断熱材等に広く使用している。写真の太い繊維は直径が0.01mm（10μm）以上の非吸入性繊維だが、数μm以下の細い吸入性繊維も少し存在している。ロックウールは、酸性溶液に溶けやすく体内耐久性が低いため、発がん性はほぼないとされている。